

団体名 <b>豊見城市立長嶺中学校</b>	連絡先 TEL : <b>098-850-1900</b> Eメール : <b>jh-nagamine@city.tomigusuku.okinawa.jp</b>
--------------------------	---

## 1 実践事項 (② 今年度の実践)

タイトル : 「わかる授業づくり、居場所づくり・絆づくりで魅力ある学校づくり」

## 2 実践内容

### (1) わかる授業づくりを目指した3つの実践

#### ① 学習規律の確立と学習環境の整備

- ・ 1分前着席、チャイム黙想、授業開始の徹底「長嶺スピリット」(長嶺中校区共通実践事項)
- ・ 休み時間中の学習用具の準備の徹底
- ・ 個人ロッカーの整頓等の教室環境の整備

#### ② 授業改善を目指した一人一公開授業・三参観の実施

- ・ 校内研修テーマ「自分で考え、計画して、行動に移すことのできる力の育成」に沿って各教科で計画的に実施(今年度から食育研究校であることから、各教科が食育に関する内容の授業を展開)(写真1.2)
- ・ 対話を取り入れ、生徒どうしが互いの「考え」と「よさ」を認め合い、深い学びへ繋げる授業の実践

#### ③ 授業と連動した宿題等を通じた学びの保障

- ・ 5教科を曜日で割り当て、授業と連動した宿題の提示
- ・ 各教科担任による点検、授業等でのフィードバック
- ・ 給食時間を活用した栄養教諭による「食育講話」(写真3)

### (2) 居場所づくり・絆づくりを目指した3つの実践

#### ① 生徒が主体的に活動する生徒会活動の充実

- ・ 「当たり前なことほど真剣にみんなが誇れる長嶺中学校」をスローガンに、生徒会執行部と生徒会各種委員会の工夫された活動
- ・ 生徒が主体的に企画・運営する学校行事(若鷹フェスタ、未成年の主張)の実施(写真4)

#### ② 生徒が互いの「よさ」を認め、安心感と自己肯定感を高める教育実践

- ・ 生徒の頑張りや成長等を具体的に承認し、勇気づけのメッセージを伝え続ける校長講話(メッセージと共に日頃の学校生活や学校行事、部活動等における生徒の活躍を写真を交えて作成)の実施
- ・ 各学級担任の創意工夫された教室経営と掲示物

#### ③ 支持的な風土づくりを目指したポジティブ行動支援

- ・ 昨年行った「ポジティブ行動支援に関する研修」を実践に移すことで、組織として支持的風土の醸成を図る必要性の認識を共有
- ・ 学校教育目標に照らした行動目標を作成し、全校体制で組織的かつ計画的な取組を実践

### 3 説明資料



写真1 一人一公開授業(理科)  
(株)沖縄ポッカを講師に招いての  
共同授業の様子



写真2 一人一公開授業(社会)  
ロイロノートを活用した授業の様子



写真3 給食時を活用した  
栄養教諭による食育講話の様子



写真4 若鷹フェスタの様子  
生徒会執行部による長嶺レンジャー

### 4 成果

- (1) 管理職の助言のもと、全校体制で「自分で考え、計画して、行動に移すことのできる力の育成」を目指した授業実践をしたことで、授業の内容が理解できている生徒(学校評価アンケート81.7%)が増えつつある。
- (2) 94.2%の生徒が自分には「よいところ」があり、友だちの「よいところ」を認めると回答した(学校評価アンケート)ことから、居場所づくり・絆づくりが浸透していることが伺える。

### 5 課題

- (1) 自らの目標達成に向けて、進んで自学自習する生徒の育成
- (2) 奉仕活動や家庭での手伝い等に積極的に取り組める生徒に育成